



マキノまちづくり協議会の
Instagramを開設しました。
マキノ地域のイベント情報な
どの発信に使っていきます。
ぜひ、フォローしてください。

Instagramを
開設しました!

**安心して
暮らし続けられる
マキノのまちづくり**

マキノまちづくり協議会では、マキノ地域をいつまでも住み続けられるまちにするために、地域のさまざまな団体が区自治会の担い手不足などの課題解決に向けて連携して取り組めるよう、活動しています。

活動レポート
マキノこども体験

マキノ高原で、子どもたちを対象にマキノの自然にふれ、地元へ興味を持つきっかけづくりとして「ニジマスつかみ獲り＆炭火焼き体験」を実施しました。当日は、子どもたちが自分で工夫して魚つかみや炭火焼きを楽しみました。今回の経験が、子どもたちの自立につながる機会になれば良いと思います。



燃やせるごみに
入っていました!

- 手つかずの食品
- 資源ごみ(古紙類、ペットボトル、プラボトルなど)
- 燃やせないごみ

食品ロスの削減やごみの分別を心掛け、ごみ減量に取り組みましょう!



それぞれのゴミの日に
出することで再利用が
できます。ごみの出し方・
分け方を参考に分別
しましょう。

食品ロスの削減
必要な分だけを買う、食べられる量を作る、おいしく食べきるを心掛けましょう。

資源ごみの分別
それぞれのゴミの日に
出することで再利用が
できます。ごみの出し方・
分け方を参考に分別
しましょう。

ごみの組成分析を行いました!

家庭から出るごみの傾向を知るために、毎年燃やせるごみの組成分析調査を行っています。令和4年度の結果を紹介します。

たかしまLIFE!!

わたし流、
ヤンかしまの暮らし。

「高島で癒されて」
三重野さん ご夫婦



たかしまへ移住(1・J・Uターン)された方に、インタビュー!

自然が好きな私たち夫婦は、いつか自然豊かな地で暮らすことを思い描いていました。

京都で小さなお店を営んでいましたが、コロナ禍でリセットしようと決断してすぐに現在の住まいに出会い、思いきって移住することにしました。

広い空の下、母なる琵琶湖に抱かれて、澄んだ空気をいっぱい吸い込みながらドライブしていると、ふと幸せを感じます。

ゆくゆくは、庭でたくさんのお花やハーブ、野菜を自然栽培で育てたり、自分たちで食べる分のお米を育てたりしたいと思っています。

新ごみ処理施設整備の
生活環境影響調査を行います

調査目的

生活環境影響調査は、市が計画する新ごみ処理施設建設予定地の周辺環境に及ぼす影響を事前に調査し、必要な対策を事業計画に反映させることなどを目的として実施します。

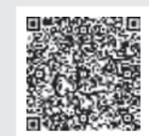
調査期間

令和5年5月31日(木)から
令和7年3月28日(金)まで

現況調査の実施項目

大気質、地上気象、上層気象、騒音・振動、臭気、水質、土壌、動植物、景観

ホームページ
はこちら



調査手順

令和5年9月からおおむね1年をかけて建設予定地周辺の現況調査を実施し、その後、環境への影響を予測・評価します。

01 調査計画	調査内容の計画を立てます
02 現況調査	現況把握のための調査を実施します
03 予測・評価	調査結果を基に、環境への影響を予測・評価します
04 調査報告	調査結果を皆さんへお知らせします

可燃ごみ搬出量

現在、三重県の民間ごみ処理業者へ委託して焼却処分しています。ごみの量に応じてごみ処理費用を負担することになりますので、ごみの分別や減量にご協力ください。

測定月	収集量
令和4年9月分	1,064t
令和5年9月分	1,022t (前年比42t減)

